

令和2年度 福岡乳児院事業報告書

1. 入所実績

○ 定員		34名
○ 延定員	12,410名	
○ 入所日数		365日
○ 延入所児数	8,561名	
○ 平均入所児数		23.4名
○ 入所率		68.9%

(1) 入所状況

(単位は%:名)

月区分	4月初	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
0才	6	6	7	6	6	4	4	4	3	2	1	0	0
1才	5	4	5	3	3	4	5	5	6	7	8	8	6
2才	7	7	7	8	9	8	7	7	7	6	5	5	5
3才	2	2	2	5	4	4	3	2	2	2	3	4	3
4才	2	2	2	2	3	3	2	2	1	2	3	3	1
5才以上	0	0	0	0	0	0	1	2	3	4	4	4	3
合計	22	21	23	24	25	23	22	22	22	23	24	24	18
入所率	64.7	61.7	67.6	70.5	73.5	67.6	64.7	64.7	64.7	67.6	70.5	70.5	52.9
入所 合計 8名		0	2	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0
退所 合計 11名		1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	6
ショートステイ 利用者人数 合計 21名		0	1	3	5	0	2	6	3	0	0	0	1

一時保護 委託人数 合計 61名	4	3	3	5	5	6	8	9	6	4	3	5
一時保護所 委託人数 合計 55名	8	2	2	1	4	2	7	7	5	5	4	8

(2) 入退所理由

(単位：名)

入所理由 区分		精神 疾患	放任	就労	受刑	養育 拒否	疾病	その他	合計
年度初現在数		8	0	1	0	5	1	7	22
入所数		1	0	0	0	0	3	4	8
退 所 数	措置変更	1	0	0	0	0	0	0	1
	家庭引取	1	0	0	0	0	2	3	6
	里親委託	0	0	0	0	2	0	3	5
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2	0	0	0	2	2	6	12
年度末現在数		7	0	1	0	3	2	5	18

※ 入所理由は母の理由による。

2. 支援について

(1) 基本理念

児童福祉の理念に沿い、子ども一人ひとりの固有の生命を大切に育み、健やかな成長発達を願って人権を擁護し、最善の福祉サービスの実践を目指します。

(2) 基本方針

- ① 健康で明るく表情豊かな子どもの育成
- ② 全職員と乳・幼児の愛着関係の構築
- ③ 日常生活の中で個別保育やグループホームでの養育を取り入れ、一人ひとりの個性を尊重し、健全な発達を促す

(2) 今年度目標

- ・ 各部署がお互い密に連絡を取り合い、連携を図る
- ・ それぞれがコミュニケーションをとりやすいように努め雰囲気の良い職場環境を目指す
- ・ 心にゆとりを持って、子ども達に寄り添った保育をする。

上記目標に対して、昨年の反省を踏まえ、目標を立てた為か中間のアンケートでは「達成できそう、半分程できそう」が大部分だった。

(3) 具体的内容

- ① 中長期計画…運営委員会のメンバーで移転建替えのための建築委員会を発足した。令和3年度以降は、主管課と協議を進めていく。
- ② 養育…令和2年度「より適切な関わりをするためのチェックポイント」の見直しを行い、毎月それぞれが養育について振り返り、不適切だったと感じたことについては、クラス単位で改善方法を話し合う機会を持つことで、全体で適切な養育に取り組むことができた。
- ③ 小規模グループケア…里親との関係作りのためホームを利用する等、個々のケースに配慮し、個別的な対応を心掛けた。
- ④ 一時保護所…試行錯誤しつつ、児童相談所と情報の共有、連携を行い養育にあたった。
- ⑤ 健康管理…体調に応じて、戸外遊び外気浴を多く取り入れた。また、半年毎の健康診断、各種予防接種を実施し、病気の早期発見・治療に努め、感染症流行が軽減した。コロナウィルス流行中のため検温、健康チェックを日々行い、感染防止に努めている。
- ⑥ 衛生管理…感染症予防のため、通院後には、手洗い、手指消毒の徹底に努めた。感染症発生時には医師の指示のもと速やかに隔離を行い、感染拡大防止に努めた。
- ⑦ 安全管理…毎月一回避難訓練、地震訓練を行い、緊急時でも対応できるよう努めた。

3. 職員について

(1) 人員について

(単位:名)

職 種 区 分	院長	事務員	家 庭 専 門	個 別 対 応	里 親 専 門	保育士 児童指導員	看護師	栄養士	調理員等	合計
							心理士			
定 数	1	1	1	1	1	17	5 1	1	5	34
4月1日在籍数 (含同日採用)	1	1	2	1	1	(2) 21	(3) 6 1(1)	1	(4) 5	(10) 40
異 動	年間退職者数 (含む3月31日 付退職)異動含む	0	0	0	0	(2) 1	2(1) 0(1)	0	(1) 2	(5) 5
異 動	年間採用者数 (除4月1日採用)	0	0	0	0	(1) 0	0 0	0	(1) 0	(2) 0
3月31日 在籍数 (除同日退職)	1	1	2	1	1	(1) 20	4(3) 1(0)	1	(3) 3	(7) 35

※ 嘱託員1名、() は、パート・非常勤職員を示す。

(2) 充足等について

令和2年度は職種別定数並びに職員定数を充足した。

(3) 研修会等について

今年度参加予定をしていた各協議会の研修会をはじめ講演会、施設見学等は、概ね新型コロナウイルスの影響で中止となったが、年度後半よりZOOMでの会議等で研修に参加した。

2. 9. 4	市乳養協新任研修会	4名
10. 16	ファミリーソーシャルワーク研修会	2名
11. 25	事業団職員研修会	6名
3. 3. 3	市乳養協職員研修会 (ZOOM)	3名
3. 10	県乳協施設長会 (ZOOM)	2名
3. 30	九乳協施設長会 (ZOOM)	1名

4. 施設整備について

- 修繕 …… キリンホーム各所修繕工事、屋上防水工事
飛散防止ガラスフィルム施工工事、内部改修工事
居室改修工事、
- 固定資産物品 …… 浴室エアコン、サイクル扇、ベビーベッド、冷蔵庫、
電動噴霧器

5. 主な出来事

2. 4. 1	お花見	4. 2	法人辞令交付式
5. 5	こどもの日	6. 20	法人監査
7. 7	七夕会	9・25	お月見会
12. 24	クリスマス	3. 2. 3	節分
3. 3	ひなまつり		

6. 苦情解決処理委員会について

特になし

- 法人本部にて第三者委員会 第三者委員参加

7. その他について

(1) 安全管理

① 防災訓練

- ・ 火災避難訓練、消火通報訓練（地震を含む）を毎月実施
参加人員 大人延277名、子ども延277名

② 健康管理

- ・ 子どもの定期健診実施
- ・ 月令に応じて各種予防接種実施
職員年2回定期健診実施。全職員腸内検査毎月実施

③ 衛生管理

- ・ 保健所の指導のもと厨房調理室の衛生管理の徹底、院内感染予防
物品・用具の整理。手洗いうがいの励行。衣類・寝具の消毒と各室の清掃
- ・ 新型コロナウイルス感染症流行防止のため玄関先にて手指の消毒、検温を
実施し、訪問者へのマスク着用を促す等、対応した。
保護者面会の際には健康チェックシートの記入を依頼し、感染拡大時には
面会中止としたが、引き取り予定の子どもの外出、外泊は児童相談所と
連携し実施した。新たに入所した子どもや外泊児で健康に不安のある人との
接触が疑われる子どもは専用の部屋で適切に隔離し、健康観察を行った。

(2) 地域交流

- ・ 新型コロナウイルスの影響で今年度の地域交流は中止とした。

(3) 実習生・ボランティアの受入れ

① 実習生

保育実習受入れ校 6校 25名
心理実習受入れ校 1校 4名

② ボランティア

衣類補修の奉仕 一撫子の会 自宅に持ち帰り製作してもらう

(4) 第三者評価（自己評価）

今年度は自己評価を行い、自己研鑽に努め施設の質の向上を目指した。

(5) 寄附物（敬称略）

- ・ 美鈴サンタ事務局 加湿空気清浄機3台他
- ・ 公益財団法人博多法人会 紙おむつ、おしりふき
- ・ 博多不動産 クリスマス玩具
- ・ ロジテム九州 フロアーカー、掃除機他
- ・ アクティーネットワーク社 掃除機、マルチ運動遊びセット他

計 ￥777,744円

(見積額)

(7) 寄附金（敬称略）

・ 福岡黒田 LC	1,000,000円	・ 日土物産(株)	360,000円
・ セキソ(株)	300,000円	・ ジェイストーム	180,000円
・ 福岡生命保険協会	100,000円	・ 永見節子	100,000円
・ 福博家政婦紹介	100,000円	・ 平野笑美子	90,000円
・ リアルエステートコミュニティ	80,000円	・ 九州電気保安協会	50,000円
・ 竹内裕二	50,000円	・ 吉山由希子	30,000円
・ オオガミミヤコ	30,000円	・ 多良貴志	20,000円
・ 松尾隆生	20,000円	・ 博多区更生保護女性会	20,000円
・ 浦裕美	20,000円	・ 石津悠紀	15,215円
・ 山口悦子	10,000円	・ 桐生真紀	10,000円
・ 坂東佐喜子	10,000円	・ 西春町男女共同参画部	5,000円
・ 那珂南校区社協	5,000円	・ 斉藤博子	5,000円
			￥2,610,215円